

## 笠松競馬の第12回競馬「梅花シリーズ」の開催取り止めのお知らせについて

岐阜県内でオミクロン株による新型コロナウイルス感染症が拡大する中、岐阜県地方競馬組合（笠松競馬場）では、感染予防対策を講じるとともに、騎手等関係者の定期的なPCR・抗原検査を行い、感染の予防に努めてまいりました。

しかしながら、この検査の結果、2月6日（日）以降に、笠松競馬所属（短期騎乗騎手を含む）の騎手16名のうち、昨日までに8名、本日も新たに1名の陽性が判明いたしました。

競馬組合では、この短期間のうちに騎手の半数以上が陽性となった事態を厳粛に受け止め、クラスターが発生している状況と判断いたしました。

このため、来週2月21日（月）から25日（金）まで開催予定であった第12回競馬について、開催を取り止めることといたしました。

3月の次回開催（3月14日及び16日～18日）に向けて、改めて専門家のご指導もいただき、予防対策を強化徹底してまいります。

日頃から笠松競馬を応援いただいている競馬ファンの皆様、関係者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をお掛けすることになり申し訳ございませんが、何卒ご理解の程をお願いいたします。

- 1 2月6日現在の笠松競馬所属騎手（短期騎乗騎手を含む）の陽性者  
16名のうち9名

### 2 検査の経緯

2月 6日（日）	騎手 16名検査のうち陽性4名
2月 9日（水）	騎手 12名検査のうち陽性2名
2月12日（土）	騎手 1名検査のうち陽性1名
2月13日（日）	騎手 1名検査のうち陽性1名
2月18日（金）	騎手 7名検査のうち陽性1名

### 3 開催を取り止める第12回競馬「梅花シリーズ」

令和4年2月21日（月）から2月25日（金）の5日間

なお、他場の場外発売（JRA発売含む）については、通常通り行います。